

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38610	
事業名	小型家電リサイクル事業費						
評価担当課	所 属	環)環境事業部 循環型社会推進			電話番号	2112928	
施策名	－						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外						
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費	
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」(小型家電リサイクル法)に基づき、家庭で不要となった家電製品の無料回収や啓発を実施することで、希少金属等の再資源化を推進する。					
	事業内容(何を実施し)	市内6カ所(地区リサイクルセンター4カ所、リサイクルプラザ宮の沢、市役所本庁舎)の回収拠点及び3破碎工場でのピックアップにより、電池含有製品と電池非含有製品などに分別して回収したうえで、国の認定を受けた再資源化事業者に引き渡し、希少金属等を再資源化する。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	小型家電に含まれる有用資源の循環的利用を促進し、適正な廃棄物処理を行うとともに、埋立処理場の延命を図る。					
	他都市の状況	他政令市19市すべてで小型家電の拠点回収を実施している。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外					
令和4年度決算額	10,075 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.4 人工	
令和5年度予算額	12,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.4 人工	
令和5年度決算額	10,634 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.4 人工	
令和6年度予算額	12,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.4 人工	
指標	アウトプット活動指標1	小型家電回収拠点数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		36(下期以降6)	6	6	8	12	16
	↓						
	アウトカム成果指標1	小型家電回収ボックス回収量(トン)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		117.3	80	73.9	74.9	74.9	74.9
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	リチウムイオン電池に起因した発煙・発火事故を防ぐため、令和4年10月から対面で回収可能な拠点に集約(36カ所⇒6カ所)したが、1か所当たりの回収量が増加したこともあって、拠点数の減少の割には回収量の減少にはなっていない。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	普及啓発用のチラシを作成し、各清掃事務所や区役所等で配布する他、出前講座「さっぽろクリーンミーティング」でも配布した。						
来年度以降の方向性	引き続き小型家電の適切な回収及び引渡しを実施するとともに、リチウムイオン電池内蔵製品等の混入防止に向けた周知啓発や対策の検討を行っていく。						